

議員提出第31号議案

地方議会議員を優遇する地方議会議員年金制度の復活に断固反対する意見書提出の件

地方議会議員を優遇する地方議会議員年金制度の復活に断固反対する意見書を別紙のとおり提出する。

平成30年3月28日提出

提出者 神戸市会議員

北山 順一	安井 俊彦	平野 昌司
安達 和彦	守屋 隆司	坊 やすなが
むらの 誠一	坊池 正	平井 真千子
山口 由美	佐藤 公彦	河南 ただかず
長瀬 たけし	しらくに高太郎	山下 てんせい
五島 大亮	植中 雅子	かわべ 宣宏
岡田 ゆうじ	吉田 健吾	上 畠 寛弘
吉田 謙治	大澤 和士	北川 道夫
壬生 潤	藤本 浩二	向井 道尋
沖久 正留	菅野 吉記	軒原 順子
堂下 豊史	高瀬 勝也	徳山 敏子
松本 のり子	金沢 はるみ	森本 真
大かわら 鈴子	山本 じゅんじ	赤田 勝紀
西 ただす	味口 としゆき	今井 まさこ
林 まさひと	朝倉 えつ子	大前 まさひろ
藤原 武光	池田りんたろう	大井 としひろ
川内 清尚	川原田 弘子	岩田 嘉晃
平木 博美	人見 誠	永江 一之
前島 浩一	新原 秀人	高岸 栄基
諫山 大介	あわはら 富夫	小林 るみ子
松本 しゅうじ		

理 由

地方議会議員を優遇する地方議会議員年金制度の復活に反対の意を表するとともに、地方議会議員の年金制度について慎重に議論・検討をするよう国に要望する必要があるため。

平成 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
内閣官房長官

各宛て

神戸市会議長 北川道夫

地方議会議員を優遇する地方議会議員年金制度の復活に断固反対する
意見書（案）

地方議会議員年金制度は、平成 23 年 6 月に廃止されましたが、廃止法案の審議における衆参両院総務委員会の附帯決議で、制度廃止後概ね一年程度を目途に、地方議会議員の新たな年金制度について検討を行うこととされました。この附帯決議を受け、国において、地方議会議員の年金制度の在り方として、既に公選職である知事や市町村長と同様、地方議会議員の厚生年金への加入の是非について議論されているところです。

地域によっては、自営業を営むなど他に収入がなくては地方議会議員選挙に立候補することが難しいなどの事情があり、被選挙権の行使が容易ではなく、地方議会議員のなり手の不足が問題となっています。新たな時代において、幅広い世代の政治参加を促すためには、年金制度の議論とともに、被選挙権の行使についても総合的な取組や議論が必要です。

そもそも年金制度は国民全体の課題であり、地方議会議員についても、国民年金や厚生年金という国民と同じ制度の下にあるべきです。かつて議員特権と批判され、既に廃止された旧来の制度がそのまま復活するようなことがあっては、国民の理解を到底得られるものではありません。

地方議会議員年金制度が廃止された経緯を鑑みても、本市会としては、地方議会議員を特別に処遇する年金制度の復活は許容し得ず、これには断固反対するとともに、現在国において進められている新たな地方議会議員の年金制度につい

ては、慎重な議論・検討がなされることを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。